

体験型教育旅行普及促進セミナー in 三次

『体験型観光と民泊の受入で 地域に元気と心の豊かさを！』

広島県では平成23年8月に「広島県農山漁村生活体験ホームステイ実施に係る取扱指針」を策定し、教育目的として農林漁家の生活体験の提供や農山漁村生活体験ホームステイの実施における安全・受け入れ体制の整備を行っています。

修学旅行の形態も、史跡などの見学、平和学習といった「鑑賞型」から農山漁村での生活体験、物づくり体験などの「体験型」に移行する傾向が見られる中、農山漁村での生活体験ホームステイへのニーズが高まっています。そのホームステイの場となる民泊をする意義や体験教育プログラムの理念などについて、体験型教育旅行の第一人者である藤澤安良氏をお招きし、ご講演を頂きます。少子化や高齢化の進む地方の新たな地域振興策のひとつとして、地元の観光関連の方々や民泊に関心のあるの方々、多数の参加をお待ちしております。



講師：藤澤 安良氏（体験教育企画 代表）

1995年「体験教育企画」を設立。教育旅行を初めとする観光の商品企画を体験型にするべく受入側へのノウハウの提供により普及をめざす。体験プログラムの企画商品化、人材育成、地域振興・体験型観光振興をテーマとして全国各地で年間数十回に渡り講師を務めている。2011年には大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会・人材育成アドバイザーにも任命されている。

■ 日 時：平成25年6月27日（木）13:30～15:30

■ 場 所：三次市文化会館 第3会議室

（広島県三次市三次町 1691-4 TEL 0824-63-6335）

■ 対 象：観光関係者・民泊に関心のある方など、どなたでも

■ 参加費：無料

■主催：広島県 商工労働局 観光課（730-8511 広島市中区基町 10-52）

■お申し込み・お問い合わせ先：

公益社団法人中国地方総合研究センター（担当：吉原）

電話：082-245-7900 FAX：082-245-7629

e-mail：yoshihara@crrc.or.jp